

# UK Day in Nagoya

2013年11月20日(水) 名古屋大学 ES総合館ホール(1F)

名古屋大学・博士課程教育リーディングプログラム「PhDプロフェッショナル登龍門」では、連続講義「グローバル人材のための国際情勢講座」の一環として“UK Day in Nagoya”を開催致します。本企画では、本学教員によるイギリス経済史・科学史に関する講演、そして駐日英国大使による日英関係に関する講演を通して、アジア太平洋の時代の日英協力について考えていきます。



10:00 UK day in Nagoya 開会挨拶

10:10 記念講演(1) 「『プリンキピア』が拓いた精神に満たされた宇宙：啓蒙時代の地球外知的生命存在説」

**長尾 伸一** 名古屋大学大学院経済学研究科教授(90分、日本語)

専門は経済学史、研究テーマは18世紀スコットランド啓蒙におけるニュートン主義、近代自然観の転換と道徳世界の変貌。著書に「ニュートン主義とスコットランド啓蒙」(名古屋大学出版会、2001年、第23回サントリー学芸賞受賞)など。



11:40 休憩(10分)

11:50 記念講演(2) 「アイザック・ニュートンからフラーレンまで」

**篠原 久典** 名古屋大学大学院理学研究科長(90分、日本語)

専門はナノカーボンのナノサイエンスとナノテクノロジー、研究テーマはナノカーボンの創製、評価と応用。著書に「フラーレンとナノチューブの科学」(名古屋大学出版会、2011年)など。

14:30 ~ 16:30

本講演 「英国と日本  
～アジア太平洋の時代の日英協力～」



**ティム・ヒッチンズ** 駐日英国大使(日本語通訳あり)

本講演では、英国から見たアジア情勢、急速に発展するアジア地域の中で日本が果たすべき役割、アジア太平洋地域の興隆という世界史的な転換期において日本と英国が協力すべき課題などについて、ティム・ヒッチンズ駐日英国大使にご講演頂きます。

1962年生まれ、ケンブリッジ大学クライストカレッジ英文学専攻卒業。

1983年英国外務省入省、駐日英国大使館経済部二等書記官・通訳官、駐パキスタン英国高等弁務官事務所政治部長、東南アジア部副部長、バッキンガム宮殿女王陛下下付副秘書官、などを経て、2012年12月より駐日英国大使。

■ 参加申込：当日、受付で参加登録をして頂きます。  
(事前申し込みは不要です。)

問い合わせ先

名古屋大学PhD登龍門推進室

TEL: 052-789-3595/3827

e-mail: 1Oryumon03@post.jimu.nagoya-u.ac.jp

